

公開講座「総合2025」第17回講演

『暮らしの手帖』のつくり方 —そのときめきとモヤモヤは未来のために

10/30 木

13:00~14:30

@津田塾大学 小平キャンパス 特別教室



©馬場わかな

講演者

『暮らしの手帖』編集長

島崎 奈央 氏

プロフィール

映画雑誌の編集部に10年在籍したのち、2014年に暮らしの手帖社入社。以来、本誌に携わる。25年3月、『暮らしの手帖』編集長就任。得意な分野は人物のルポルタージュ、社会問題を扱う記事など。取材時に受けた感動や驚きを読者の皆さまに手渡したくて、記事を編んでいます。

過去の執筆記事

【4世紀】

89号『やんばるのひと』

【5世紀】

13号『いわさきちひろの平和の物語』

19号『戦争を語り継ぐために』

28号『そこにはいつも歌があった』

36号『ウトロのオモニと農楽隊』

担当スタッフより

今回の講演では、今年3月に新しく編集長に就任された島崎奈央さんをお招きし、『暮らしの手帖』の裏側や、日々の取材・執筆・編集のお仕事、島崎さんご自身のこれまでの人生と暮らしについて、お話を伺います。さらに、私たちの日常の中に散りばめられている「ぼやき・つぶやき」をどのようにすくい上げ、言葉として形づくっていくのかということについても、島崎さんとともに考えていきます。これらのお話を通じて、みなさん一人ひとりの暮らしと社会とのつながりを、新たに、あるいはもう一度実感する機会となれば幸いです。